

# 1. 工事の目的

平成23年3月11日に発生した東日本大震災及び津波によって被災した、釜石市片岸地区の防潮堤を復旧する工事である。(既設高 TP+6.4m を TP+14.5 に嵩上げて復旧)

# 2. 工事の概要

工事名 : 片岸地先海岸災害復旧(23 災 570 号)工事  
 工事場所 : 岩手県釜石市片岸町地内  
 発注者 : 岩手県  
 受注者 : (株)安藤ハザマ・若築建設(株)特定共同企業体  
 工期 : 平成26年10月11日～平成31年3月15日

防潮堤形式 : 非透過型  
 堤体高さ : T.P.+14.5m  
 堤体延長 : 818.3m  
 樋門 : 1箇所

分類(工種)	工事数量
支障物撤去工	54,370 m <sup>2</sup>
地盤改良工(サンドドレーン)	7,098 本
地盤改良工(深層混合改良)	2,877 本
護岸基礎工(根固めブロック)	3,862 個
盛土工(1次・2次)	367,200 m <sup>3</sup>
法面整形工	57,510 m <sup>2</sup>
コンクリート被覆工	60,950 m <sup>2</sup>
捨石工	36,950 m <sup>3</sup>
現場打水路工	760m
仮堤防撤去工	1式

# 3. 片岸町地区全体計画図(案)(イメージ図)

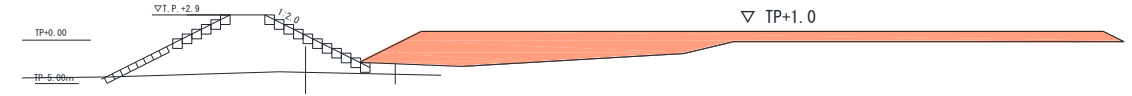


釜石市ホームページより引用

# 4. 施工ステップ図

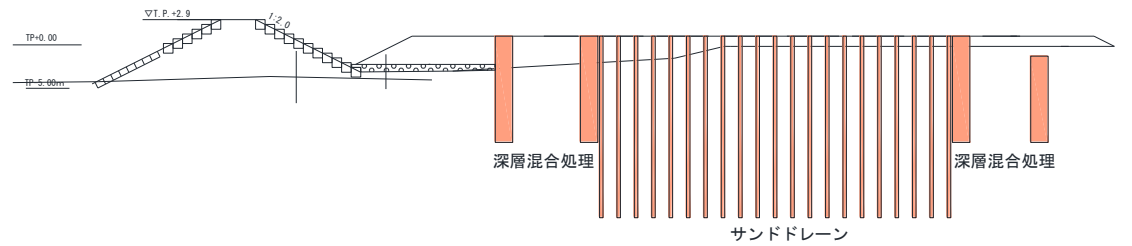
## STEP1 1次盛土(TP+1.0m)

海底の支障物(ガレキ)を撤去しながら、施工足場となる1次盛土を行います。



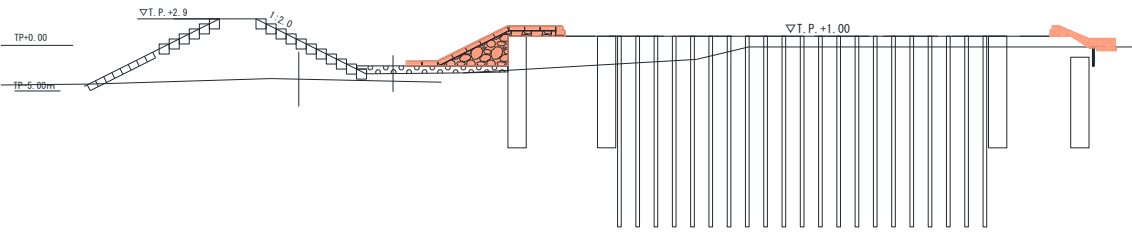
## STEP2 地盤改良工

現地盤の液状化や圧密沈下の対策として地盤改良を行います



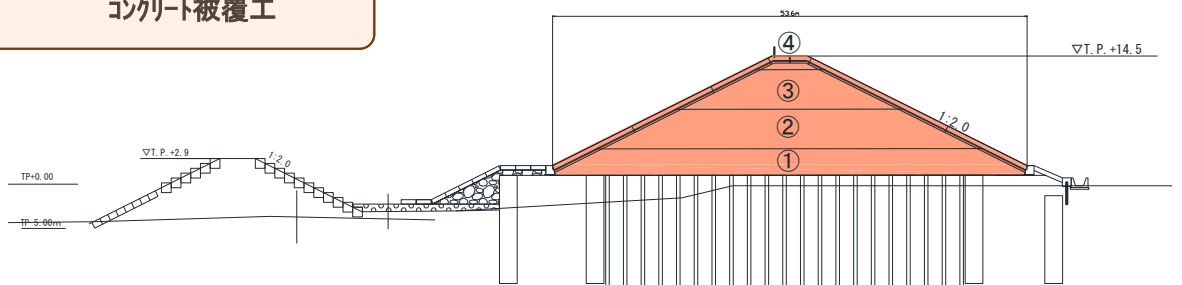
## STEP3 護岸基礎工

地盤改良終了後、護岸基礎の施工を行います。



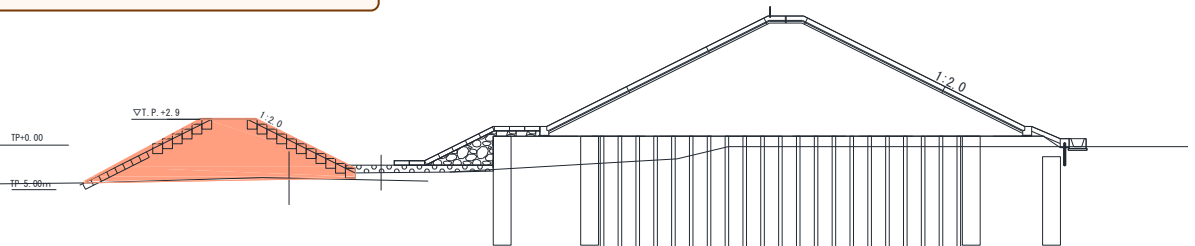
## STEP4 2次盛土 コンクリート被覆工

2次盛土(TP+14.5m)およびコンクリート被覆工を①～④の順番で行います



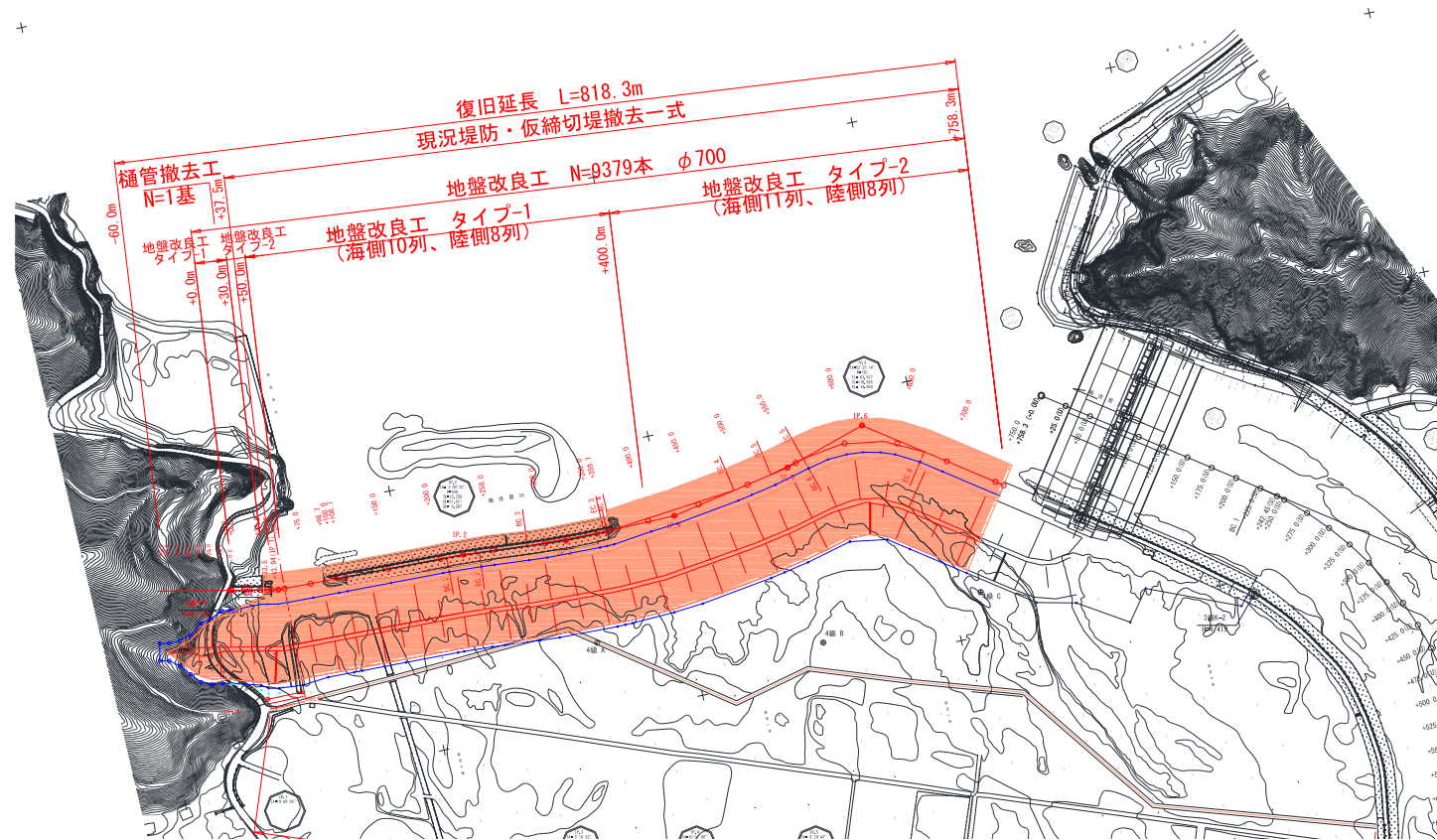
## STEP5 仮堤防撤去工

既設の堤防及び被覆ブロックを撤去し完成です



# 片岸地先海岸災害復旧(23災570号)工事

全体平面図



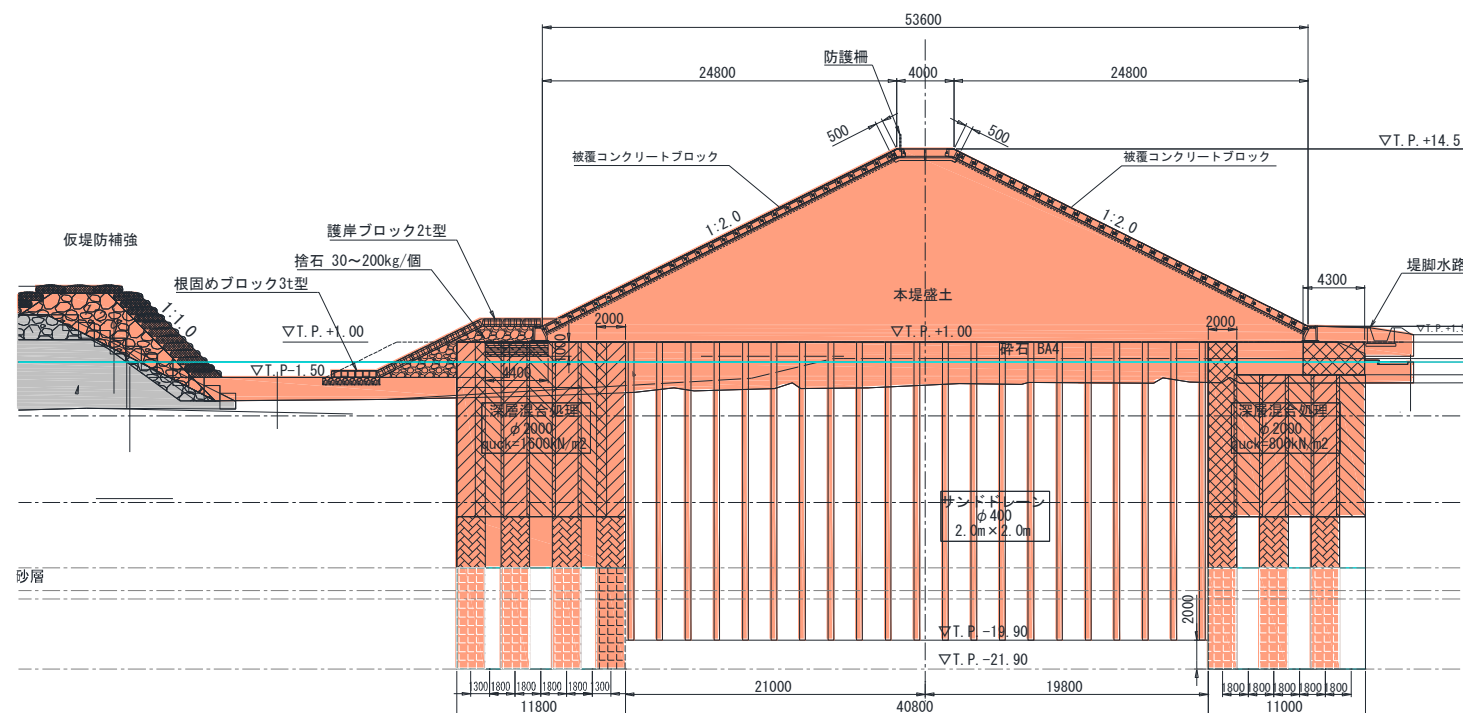
着工前 (平成26年11月撮影)

人と暮らしを守る防潮堤



現在 (平成28年10月撮影)

標準断面図



発注者: 岩手県

施工業者: (株)安藤ハザマ・若築建設(株)特定共同企業体